

結核登録者情報調査月報報告（秋田県）－令和8年（2026年）1月の概況－

■1月の概況（概数）

○新登録結核患者数は2人でした。項目別で見ると、総合患者分類別では、肺外結核患者数が2人でした。年齢別では、80歳以上が2人でした。保健所管内別では、秋田中央保健所管内で2人でした。

○潜在性結核感染症は0人でした。

※1月分のデータは、結核登録者情報システムに一時的な障害が発生した影響により、中間集計時点の集計結果となっています。

■長引く「せき」は赤信号！ 結核に対する一人ひとりの理解が大切です。

○結核の発生状況については、県民の皆さんの注意喚起のために、週報及び月報の情報を提供しています。

○健康に留意し、毎年、定期健康診断を受けましょう。

○2週間以上続く「せき」や「たん」等の症状がありましたら、早めに病院を受診しましょう。

1. 秋田県の新登録結核患者数＜概数＞ 月別、令和8年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
総合患者 分類別 (図1)	秋田県	2												2
	喀痰塗抹陽性肺結核	0												0
	他の活動性肺結核	0												0
	肺外結核	2												2
	(別掲) 潜在性結核感染症	(0)												(0)
年齢別	秋田県	2												2
	0-59歳	0												0
	60-69歳	0												0
	70-79歳	0												0
	80歳以上	2												2
	(再掲) 70歳以上 %	2 100.0												2 100.0

*用語の説明

新登録結核患者…………… 新たに結核と診断された患者。

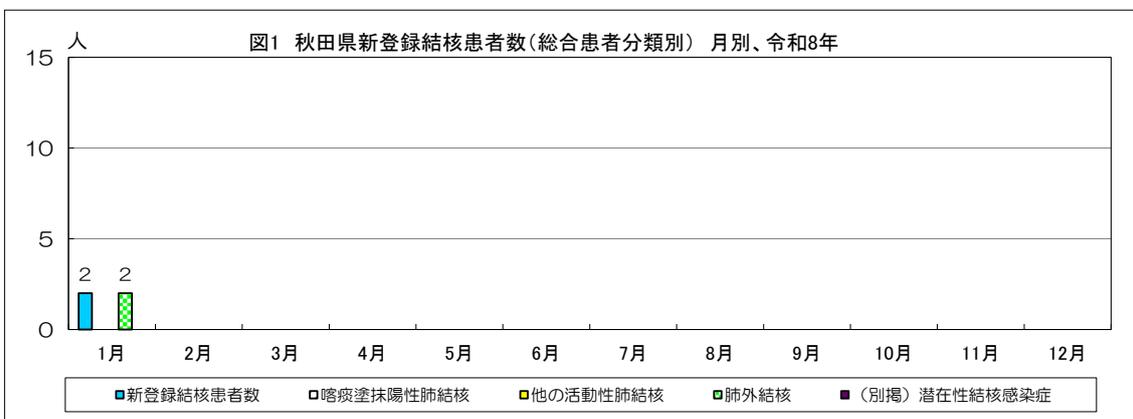
喀痰塗抹陽性肺結核…………… たんの中に結核菌が出るようになり、他者にうつすおそれのある重症化した状態の結核。

活動性結核…………… 結核の治療を要する者。

肺結核…………… 肺又は気管支を主に冒した結核症。

肺外結核…………… 肺及び気管支以外の臓器を主に冒した結核症。例えば胸膜、咽頭、腸、腎臓、骨、皮膚等

潜在性結核感染症…………… 結核菌に感染しているものの、発病しないで一時的に休眠状態にある場合。



2. 秋田県の新登録結核患者数＜概数＞ 月別、保健所別、令和8年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
保健所別	秋田市	0												0
	大館	0												0
	北秋田	0												0
	能代	0												0
	秋田中央	2												2
	由利本荘	0												0
	大仙	0												0
	横手	0												0
湯沢	0												0	
R8年	秋田県（概数）*	2												2
R7年	秋田県（概数）*	1	1	4	3	3	1	4	6	5	0	5	3	36

*月別の合計値（概数）であるため、年報の確定値とは一致しない場合があります。

- 秋田県及び全国の結核情報については、
秋田県健康環境センター、結核予防会結核研究所等のホームページをご覧ください。